

■河崎なつ 婦人運動家、評論家。{文化学院}創立し、{読売新聞}の身上相談欄を長く担当、<敗戦>後も多方面に活躍。

かわさきなつ

国民之友始・1887＝ 奈良県宇智郡五条町に生まれる。

帝国憲法発布1889＝ 2歳：

日清戦争始・1894＝ 7歳：

白馬会・・・1896＝ 9歳：

家が貧しく、月謝のいらない学校を選んで、教師を志し、

日露戦争終・1905＝18歳：

アヲキ創刊・1908＝21歳：奈良女子高等師範学校を卒業すると、上京して、東京女高師(お茶の水女子大)文科に入学、電車賃にも困る東京生活を送り、_与謝野晶子らと出会い、交流を広げながら、

大逆事件判決1911＝24歳：_{青鞥}が創刊されると、熱心な読者となって、

明治天皇没・1912＝25歳：卒業。北海道小樽市立高等女学校教諭となり、

第一次大戦始1914＝27歳：

本格政党内閣1918＝31歳：東京女子大学国語教授となると、

ベルサイユ条約・1919＝32歳：_母性保護法制定促進婦人連盟に参加、

原敬首相暗殺1921＝34歳：_与謝野晶子らと{文化学院}を創立、教授のち学監となり、同学院の基礎を築いて行く。この年から{読売新聞}の身上相談欄を自由主義の立場で執筆し、

関東大震災・1923＝36歳：*東京連合婦人会が結成されると、その教育部・政治部で活躍、婦人運動家としての地歩を固める。

護憲三派圧勝1924＝37歳：_婦人参政権獲得期成同盟会の創立に参画して委員、のち理事。

共産党事件・1928＝41歳：_津田英学塾国文教授を兼任、この頃から学生運動や地下活動者を後援、

満州事変・・・1931＝44歳：

五一五事件・1932＝45歳：_身上相談欄は、この年まで続けた。

帝人疑獄事件1934＝47歳：「明日に生きる女性」。

日中戦争始・1937＝51歳：

日米開戦・・・1941＝54歳：

_戦時中、学園を追われ、

敗戦・・・1945＝58歳：_敗戦後、

新憲法施行・1947＝60歳：*社会党より参院議員に当選。

朝鮮戦争始・1950＝63歳：

独立回復・・・1951＝64歳：

メデー事件・1952＝65歳：日本子供を守る会理事、

55年体制始・1955＝68歳：*第1回母親大会で事務局長となり、以後、母親大会連絡会実行委員長となったほか、同年の第1回原水禁大会議長はじめ、

_日本平和委員会理事・日朝協会顧問などをつとめて、母親運動のシンボルとなって、

美智子妃・・・1959＝72歳：

安保闘争・・・1960＝73歳：

いざなぎ景気1966＝79歳：_没した。

「女たちの20世紀・100人」、「日本の女性」、